熱海温泉

跳ぶ時の遊作

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ごめん遊作!!

体操服貸して!!

ん

ありがとー!

明日洗って返すね!

えっ

え? どうしたの?

あ、いや…

その…

明日は…

なるほどな

去年もだったよ

毎年学校を休んでいるらしい

遊作…

いいこと思いついちゃった!!

ずいっ

わっ

休むってことは暇ってことだよね？

え…

てな訳で…

次の日

熱海だーっ!!

JR熱海駅
Atami Station

え?

一回来てみたかったんだよねっ

明日から土日で三連休だし

いいいや

旅館もとったから!

生まれて初めてネット予約したよー

5時間かかっちゃった

いやだから…!

草薙さん
フレイムたち
預かってくれて
よかったねー

いってらっしゃーい

おいって…！

いいじゃん

ミ…

二泊三日
僕と熱海

ずっと
旅館で
ゴロゴロしてさ

二人で…

逃げよう
じゃない

わっ
いい部屋だね！

和室だし！

お前…
写真見て
決めたんじゃ
ないのか

いやーははは
実はフレイムが
決めてくれまして…

……

あ！

見て見て！

部屋に露天風呂があるよ！

お風呂入りたい放題だね！

…風呂が好きなのか？

うぅぅん全然

でもテンションあがるでしょー！

人が明るくなりはいいな

今日は

オレたちが誘拐された日だ

エビだ〜！

エビが好きなのか

んー あんまり！

あ！タイも美味しそうだよ〜

そうだな

生しらすもあるぞ

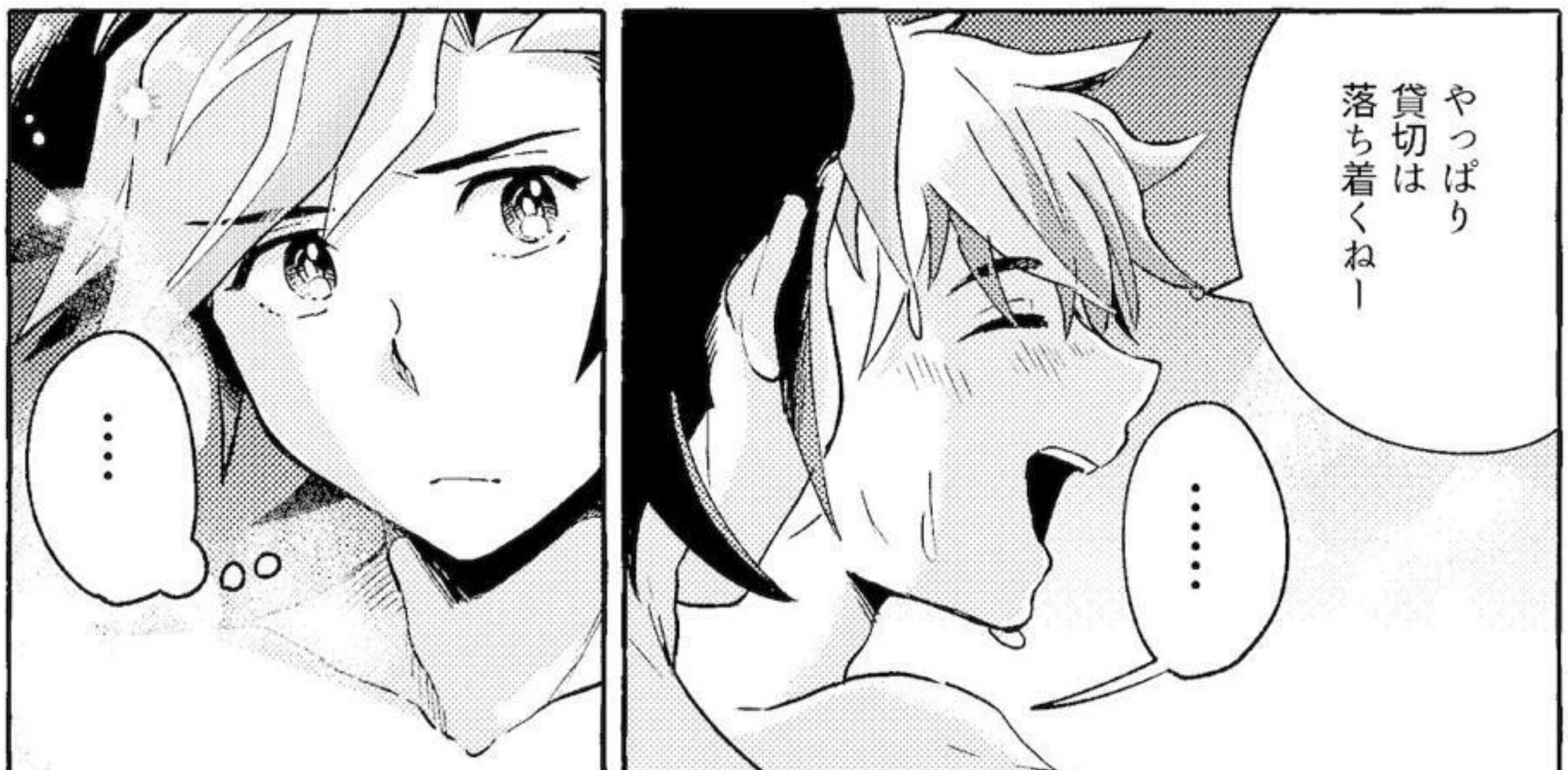
しし

うげ… 僕苦手だ

でもエビは美味しいさすが熱海だね〜

そうだな うまい
ねー
ニスッ
お前は いいやつだな
えー 今ー!?
ふふふ
何笑ってんのさーっ ちょっとー!

そして温泉!!



今
僕に触りたいって
思ってるでしょ

えっ

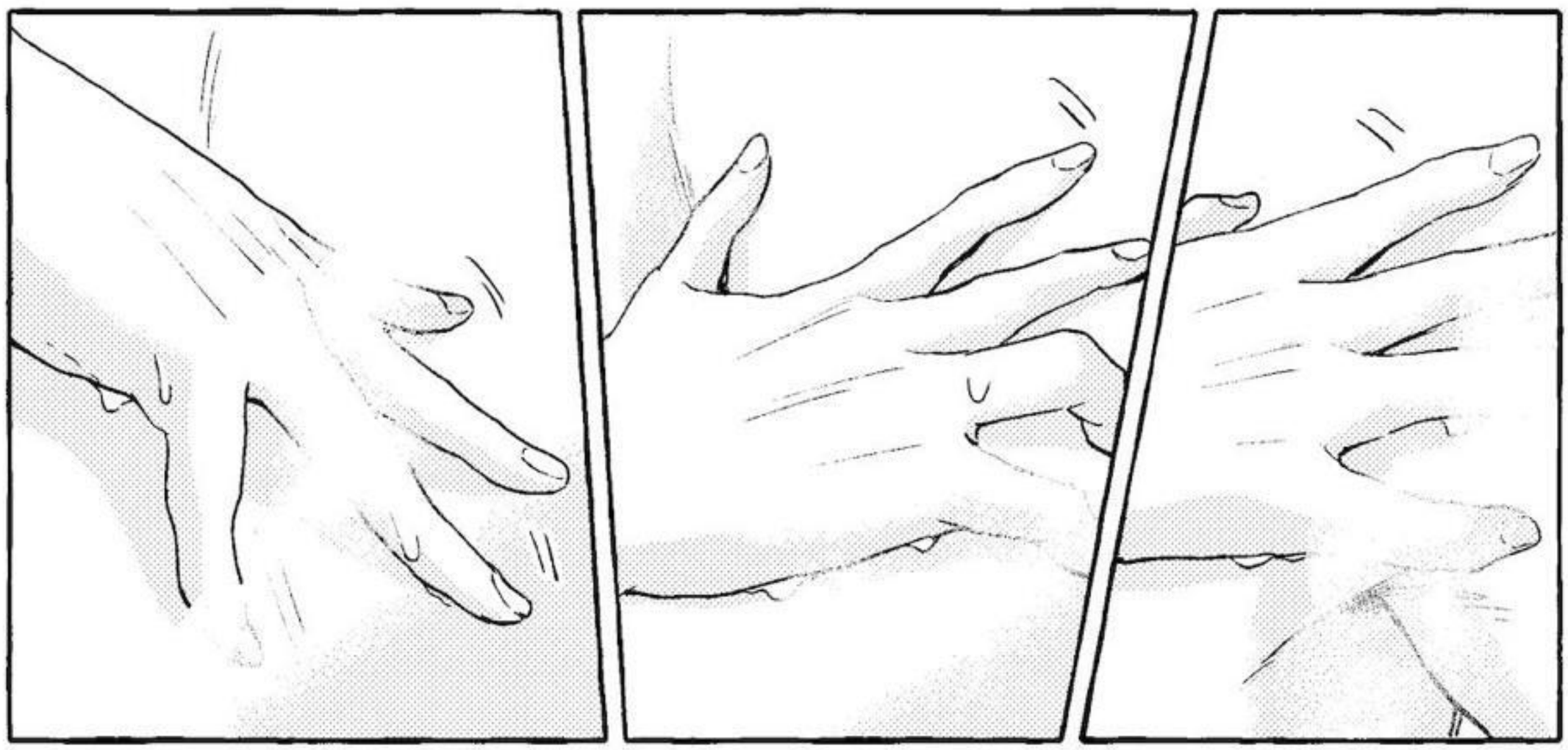
わかっちゃうんだな〜
遊作のこと

……

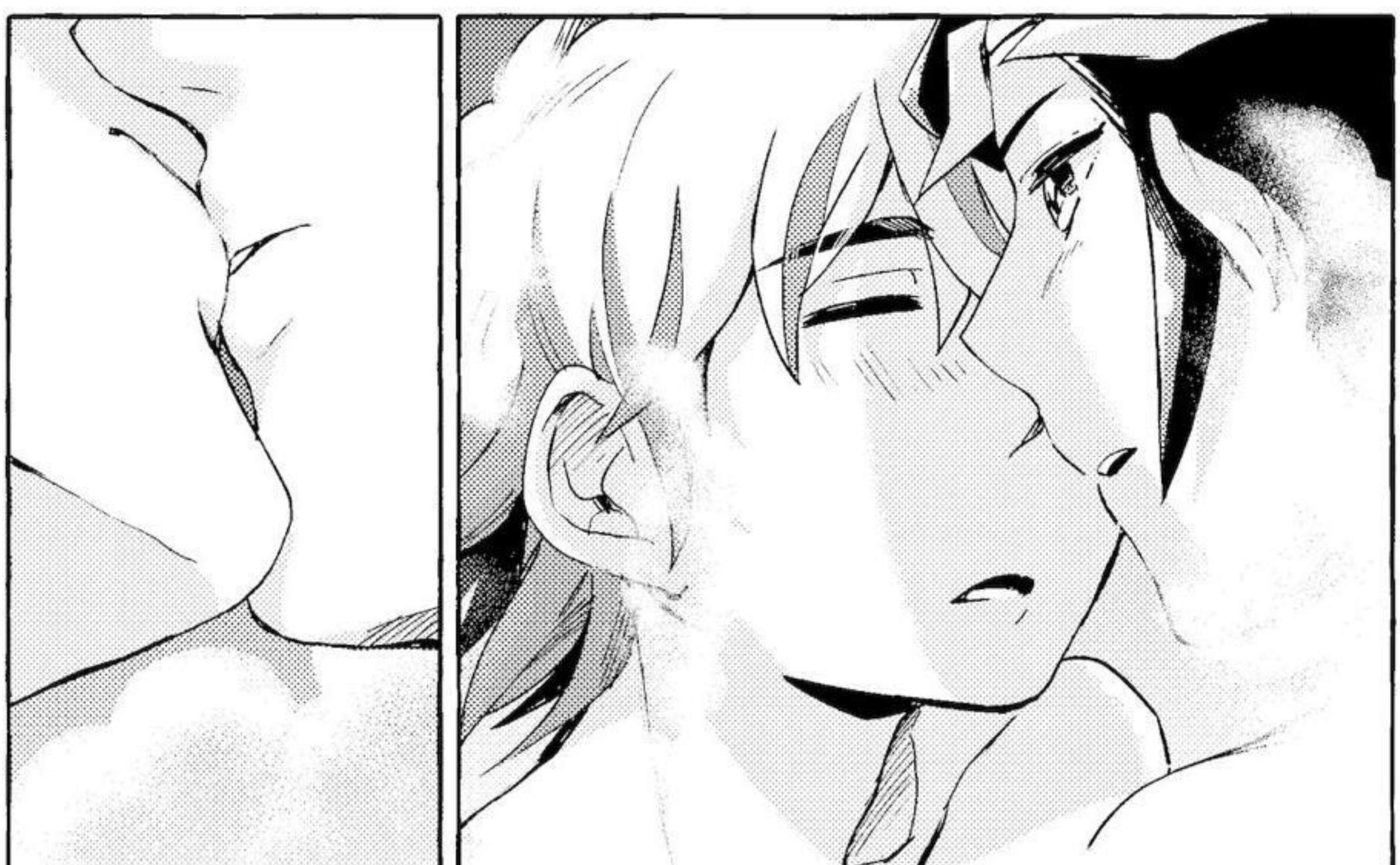
今さら
照れることもないでしょ
何度もシてるんだし
僕たち友達じゃん

……

たける…
はしゃっ



はぁ…
キス…したい
いいですよ



俺は…

ずっと一人だった

あの事件を体験じていない人間がひたすら…羨ましかった

まるで違う人間のようで

怖かった

尊は
俺と同じだ

怖くない…

俺は…

触れたい…っ

人の温もりを
ずっと…
求めていたから

もっと…
深く…！

カァッ

うん…

準備していくから
あっちで待ってて

ザザ…

ザザ…

おい
そういえば
ローションとか…

持って来たよ
枕元…
鞄の中…

ふ…

う…

ドッ

ドッ

ドッ

メガネ…
かけるのか…

たける…

はぁっ

はぁっ

触れたい…

たける…

今日はやっぱり…

だめだ…

くちゅ

くちゅ

くちゅ

んっ

ん…っ

くちゅ…

くちゅ…

い…

ひゃ…

ひゃ…

はぁ…っ

も…いいよ
挿れて…

つらい…

…っ

ぐっ

すまないっ！
痛かったか…？

ううん

すぅ
ふぅ
まろ

ま、まだ
入る瞬間
慣れなくてさ…

はぁっ

はぁっ

大丈夫だよ

ねぇ…

ぐい

はやく……

はぁ…
気持ちよくして……

はぁ…っ

ドッ

ドッ

今日は…
止まらないかも
しれない…

優しいな
遊作は…

いいよ
大丈夫

そのために
来たんでしょ

朝まで
くたばろうぜ！

ん…っ
あ…っ
あ…っ
ぬぽっ
ぬぽっ
あ…っ
はぁっ
はぁっ
あっ
たける…！

ちゅう

くちゅ…

キュン

んミっ

ミっ

ちゅ

んッ

たける…っ

俺にはずっと
希望があった

あの声が
あったから

三つのことを
考えるんだ！

この世界のどこかに君がいる

君に会えたら俺は一人ぼっちじゃない

そう信じて君に会うことだけを夢見て…

そうすると不思議と生きていられた

でも尊は違う…

はぁ…

はぁ…

俺は…

あ…っ

たけるに
何がしてやれる？

ゆ…
さく…っ

俺が温もりを…
お前を求めるように…

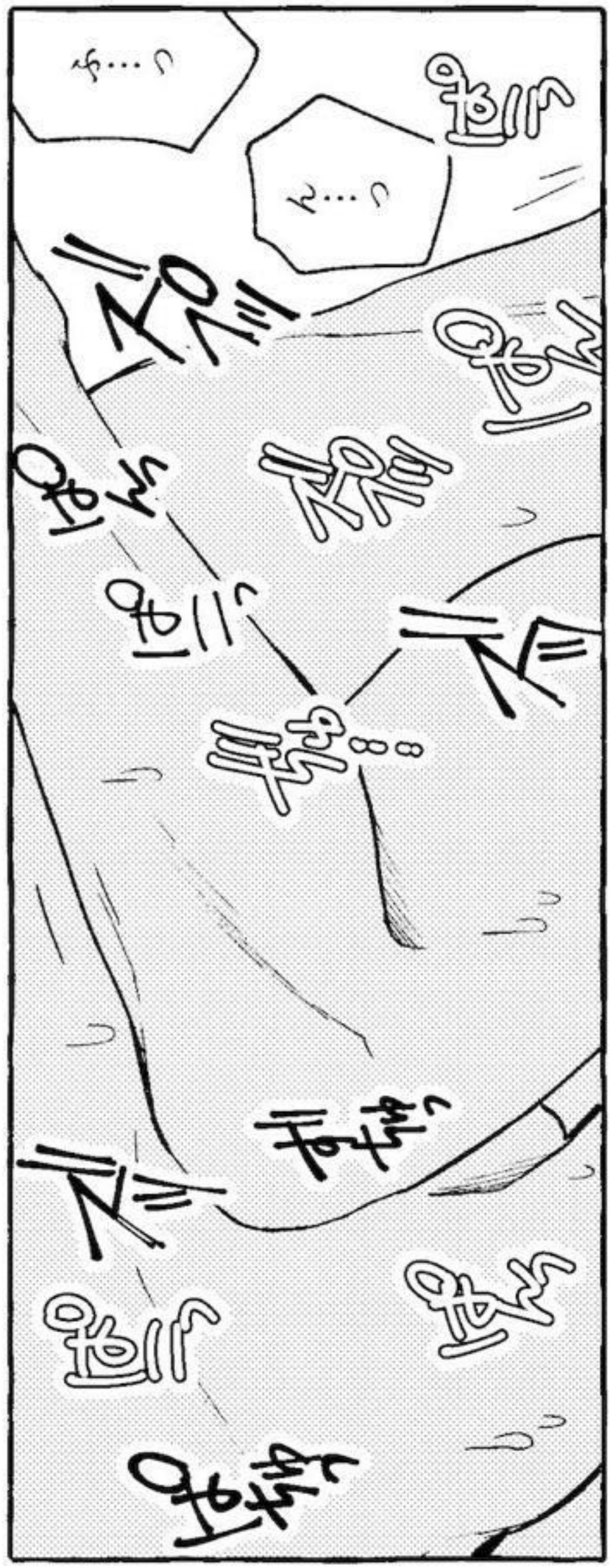
遊作
お願い…っ

どうした

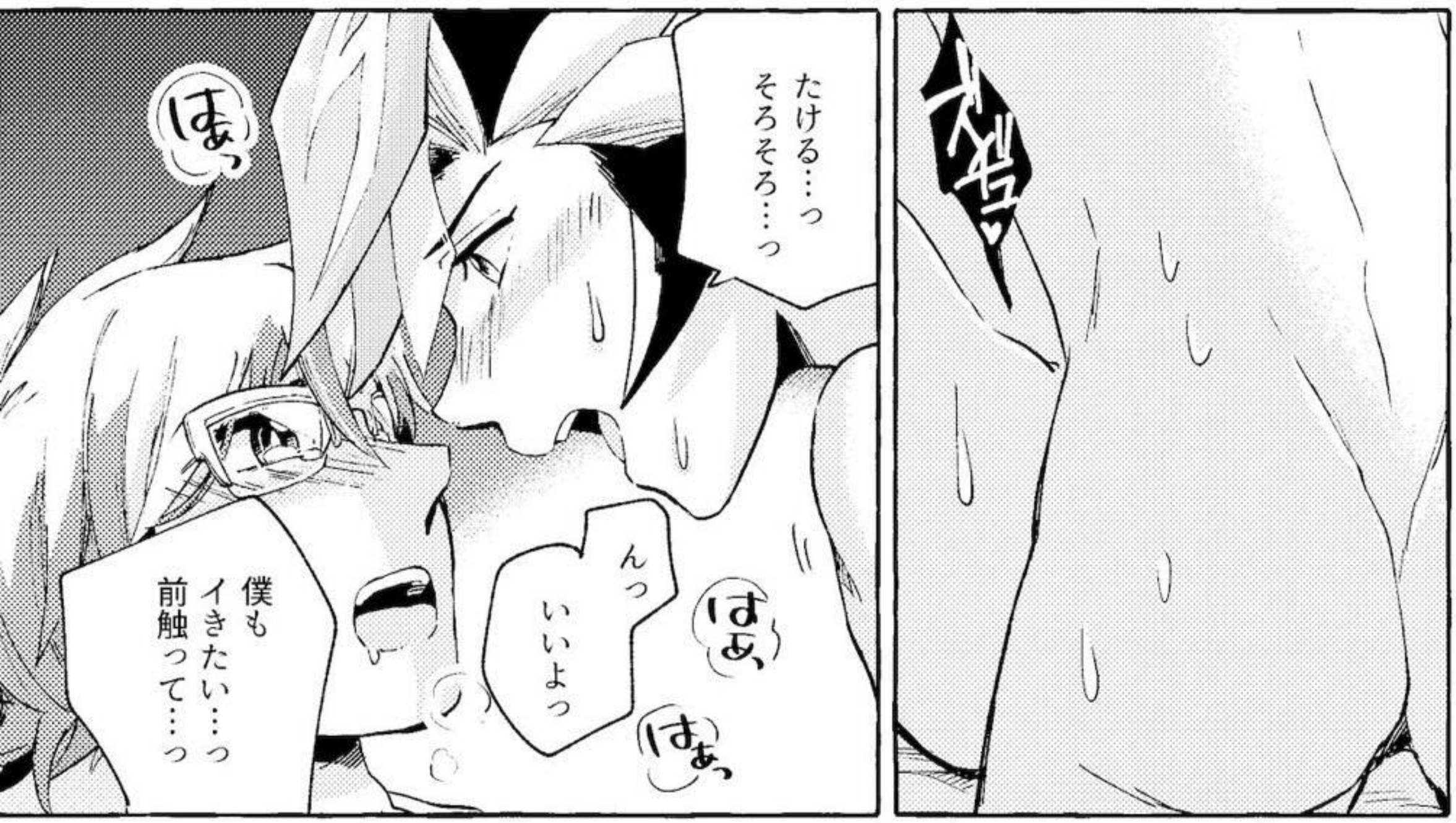
ん…

手…
繋いで…

俺を求めて
くれるのか…？



あっ
あっ
あっ
ズッ
ズッ
ズッ



ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

いいよ…っ

中に…っ

っ…て出して…っ

はっ

はーっ

きゅん

…っ

あ…っ

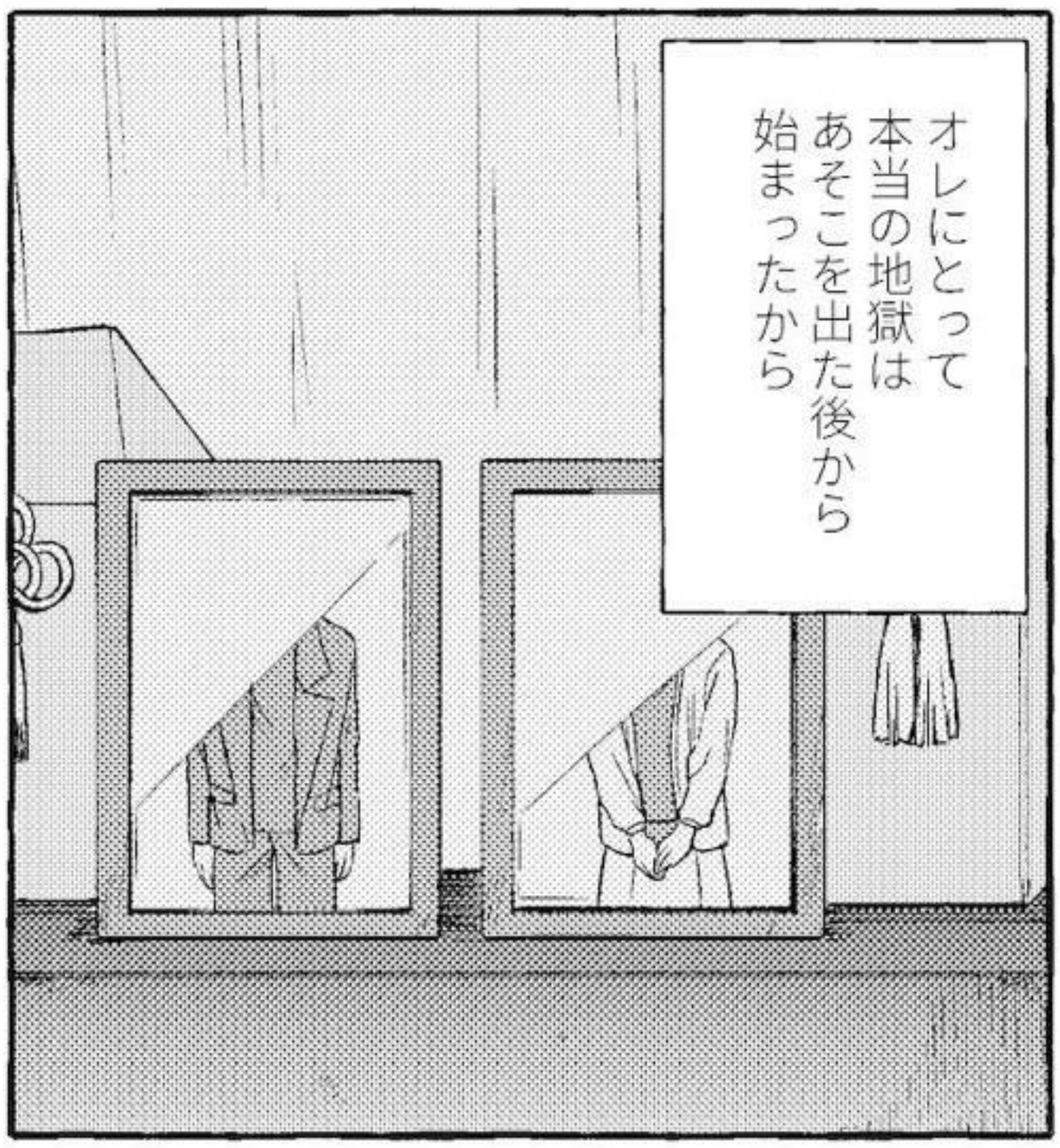
ひゅる

ねー！
ヤッた後に
温泉入れるの
サイコーでしょー！

今日は
俺にとって…

割と
どうでもいい日だ

遊作に言われるまで
忘れてたし
そうか今日かーって
感じだし


オレにとって
本当の地獄は
あそこを出た後から
始まったから

実は事件のことも
「怖かった」ことを断片的に
覚えてるって感じで…
でも遊作は
違うんだろうな

あの声のせいで

あんな声が
聞こえたから
あの場のことをハッキリと
覚えているし

その後も
すがり続けたせいで
ずっと孤独だったんだ

あの日

もし声をかけたのが
オレだったら

出会えていたら

励まし合えていたら…

もしかして…

なぜ…

普通の友達に…

いーよ！

何たって
明日も休み
だからねー！

考えたって
仕方がないか

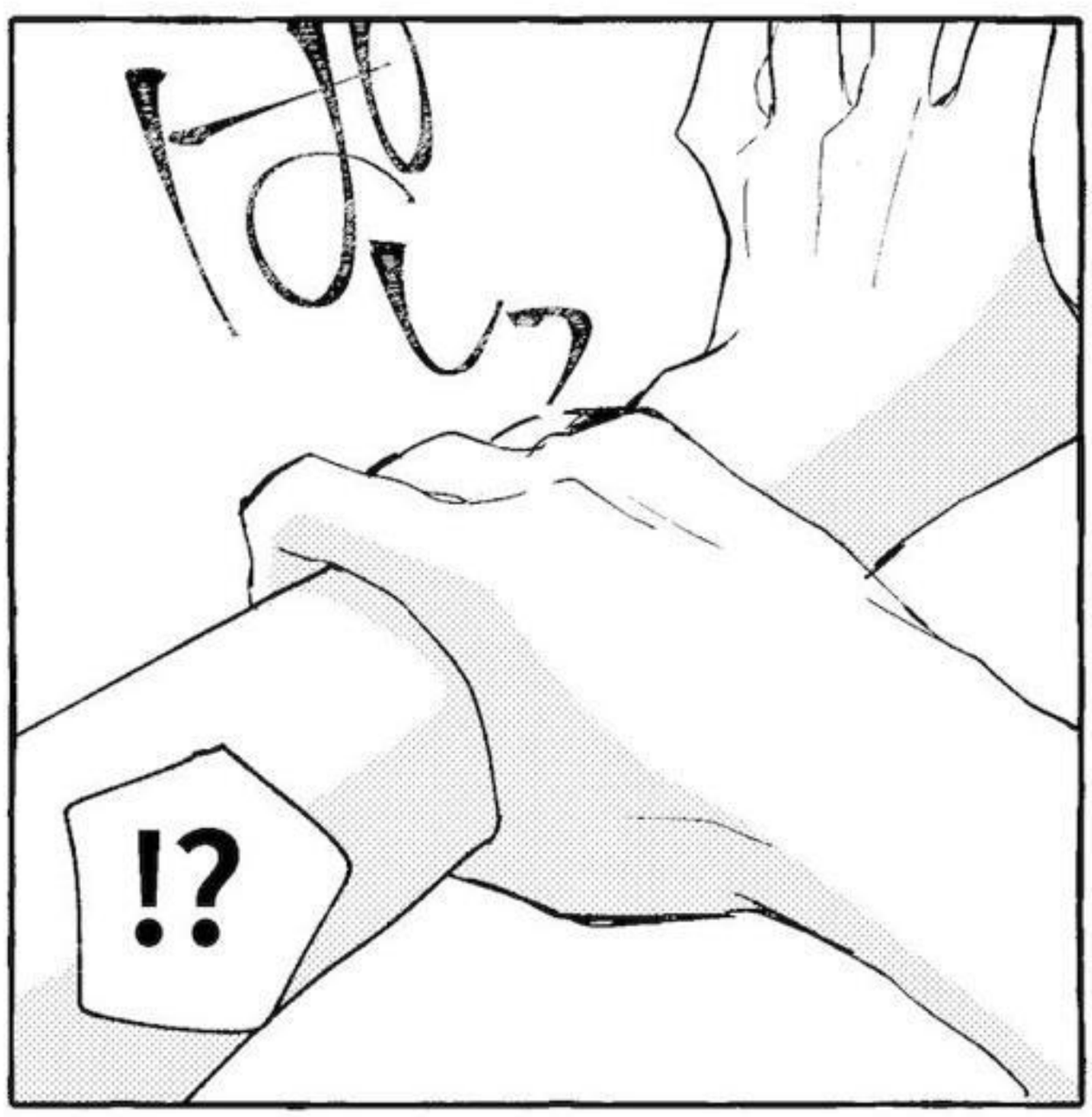
今のオレには…

結局一緒に
逃げてあげることしか
思いつかなかったんだから

あー！
学校ー！
はっ

チュン
チュン
おまけ：朝

…じゃなかった
あの後もう一回シてしまったので裸である


はっ
!?

おはよう
遊作

ちゅう
あ…
起きてたの…
何？
するの？
別にいいけど
あーでも
朝ごはん…
いつも
毎年酷い
夢を見る
あの日の…
酷い…

今日は見なかった
ありがとう尊

…うん